

高鍋ロータリークラブ

会報



会長 野添 勝久
 副会長 中武 功見
 幹事 石田 喜克
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
 例会場 ホテル泉屋 2F
 事務所 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋1368-4
 ホテル泉屋内 TEL・FAX 0983-21-1636

第2227回 令和4年10月29日プログラム

- | | |
|---------------|----------|
| 1. 点 鐘 | 7. BOX披露 |
| 2. ロータリーソング | 8. 委員会報告 |
| それこそロータリー | 9. 点 鐘 |
| 3. ビジター・ゲスト紹介 | 10. |
| 4. 会長の時間 | 11. |
| 5. 幹事報告 | |
| 6. 出席報告 | |

高鍋ロータリークラブテーマ

『無理なく、居心地の良い楽しいクラブに』

第2730地区ガバナー 山ノ内 文治

中部グループガバナー補佐 藤本 範行

RI会長テーマ 『想像してください。』

私たちがベストを尽くせる世界を。』

第2730地区テーマ 『知力を高め 未来に繋げ』

多様性あるロータリークラブの実現に』

10月の月間テーマ

経済と地域社会の発展月間・米山月間

本日の例会案内

*夜間例会 点鐘=18:30

*親睦会&新入会員歓迎会 <花いちもんめ>

次週11月3日(木)は祝日休会です。

次回例会案内; 11月10日(第2228回)

*血圧測定

*月初めのセレモニー

*雑誌紹介

*財団月間卓話

*米山ランチBOX

*終了後理事会

第2226回 例会内容 (10/20)

□会長の時間

会長 野添 勝久 君

皆さんこんにちは。

10月も下旬に差し掛かると直ぐにでも冬の様子が見えてきます。季節的に1年で今が一番良い季節、年末まで残りあと僅か72日です。これ以上進まないで欲しいですね。

本日10月20日は新聞広告の日だそうです。例年10

月15日~22日は日本新聞協会が主催している新聞週間に制定されており、その中で割と覚えやすい日付となる10月20日を記念日にしたそうです。一番大事な記念日「頭髪の日」だそうで髪が増えるのなら良いけど髪の毛を大事にする日でしょう(大事にする髪があればの話)。又、ソフトの日ソフト化経済センターが「柔らかな発想で、これまでと違ったことをやってみる」という意味で1989(平成元)年に制定しています。それからSDGsの一環でリサイクルの日一回り二回りの語呂合わせで日本リサイクルネットワーク会議が1990(平成2)年に制定とあります。これはタイムリーな職種で現在儲け頭の井上商店がすぐ頭に浮かびました。



この記念日が発展して、通商産業省(現在の経済産業省)他8省庁が10月を「リサイクル推進月間」(現在のリデュース・リユース・リサイクル推進月間)としたとあります。建設の分野でも改修工事やスクラップ&ビルド又、解体工事もある事でリサイクルセンターや最終処分場がないと全ての事業が成り立たない大変重要な役割を担っています。

会長の時間もあと2か月で半分になります。鷹の話はまだ早いのですが、もうすでに手詰まり感がありボチボチ出して繋いでいかないと続かないと思うので、山際経済再生担当大臣に習い、ちび出しで行きたいと思っています。あの鷹はもう逃げて回収してから2か月ほど経ちます。現在はフリーで飛ばせています。2.5mほど離れた位置に特別な止まり木を設置して毎朝鷹をそれに向かって投げては左手のグローブに呼び戻す作業を根気強く繰り返しています。今まで何回かはあったのですが、昨日の朝は女房の車に驚いて家の後ろの高い楠に飛んでいき回収するのに15分程かかりました、まだ孵化して5か月位しか経過していないので仕方ないけど、前回飛ばしていた鷹は見えないほど遠くからでも呼べば帰ってきたのと思うと、そこまでには中々時間と根気と要領、エネルギーが必要で大変です。鷹匠のように4、6時中鷹に着いてられないので焦ります。基本的には体重を極限まで落として仕込むのが本筋ではありますが、まだ若いので发育不足にならないか?とか考えると餌も詰める

ことが出来ずに上手く仕込めません。私の鷹の種類はハリスホークという種類で和名はモモアカノスリと言い非常に賢い猛禽と言われています。それだけに難しい問題もあります。次回から少しずつ出出して体重管理や個体特性や性格などを話していきたいと思えます。

本日もロータリーをお楽しみ下さい。

□幹事報告 〈文書案内〉

*計報のお知らせ

1994-1995 年度ガバナー
佐々木典綱様 (鹿児島RC)
10月20日 (95才) 逝去

*第30回「石井十次顕彰
のつどい」の開催案内
日時 2022年11月12日
13時~14時半
場所 たかしんホール

*2022年「手続要覧」冊子発行分譲について
(1冊=1,000円) 申込〆切 11/25

幹事 石田 喜克 君



□会員卓話

入会して24年が過ぎたと思えます。入会して言葉の難解さに戸惑いました。

例えば「超我の奉仕」です。戦争中に(第2次世界大戦)よく聞かされたのが(滅私)です。でも意味も使われ方も当然異なっています。

私なりにロータリーとは何だと考えていた頃です。その当時のガバナーは、日向市のお医者さんで、鮫島という方でした。

ガバナー訪問のガバナーアドレスを聞いていろいろなことを学びました。

例えば、ロータリーソングの一節に「御国に捧げん我らの生業」という文句があります。この部分は、戦争前は「世界に捧げん」だった。適正クラブという事で、解散を強要されて、妥協策として文句を変更したそうです。ついでは、国歌も特別には歌っていなかったということ。これも妥協策の一つだったそうです。結局、強制解散になるのですが、解散後も神戸のあるクラブでは、例会日に誰からともなく例会場に集まっていたこともあった話。

このようなエピソードをとおしてロータリーの思想の底流にある「自由と平和」に触れながら「ロータリーの魂、心」について語られたことを思い出します。

最近、いろいろなロータリーに関する会に出席すると、会員増強、金についての話が多いような気がします。もう少しロータリーの内容、本質に触れた話をしていいのではないかと。その目標、理想を見失ったクラブはその存在意義を失い、当然消えていくことを恐れます。

□会員卓話

〈職業奉仕とその実践〉

私の職業奉仕は税金の話をする事。入会して30年余り、すでに何回もこの場所で卓話をしてきました。しかし、今日は税金の話はしないでロータリーの基本的なことをしゃべります。

1. クラブの定款と細則に三大義務と五大奉仕があるのは皆さんご承知。それで今回は、五大奉仕の第3部門である「職業奉仕」について考える事にします。「職業奉仕」はロータリーの金看板であると言われて久しい。群馬、桐生の前原パストガバナーは、自著で「ロータリアンの生活の規範となるのは職業奉仕である」と言っています。この考え方はライオンズをはじめ他の奉仕団体にはありません。基本的には、自分の職業を通して奉仕するという事でしょうか。
2. 実はこの考え方には、変遷があります。ロータリーは誕生以来、職業奉仕は団体奉仕かそれとも個人奉仕か、との論争が長い間続いていました。それが1923年セントルイス大会の規定審議会の中で「決議23-24」として採択され「職業奉仕は主として個人奉仕でやるべきものである」との方針が明示されました。そして、60年後の1987年ドイツのミュンヘン理事会で、今度は「職業奉仕はロータリークラブの組織と会員個人の双方の責務である」との考え方に変わってきました。遂には、ずばり、その考え方は「手続要覧」第7章の職業奉仕の欄に登場することになります。
3. 以上のような変遷を経て、従来の職業奉仕は、会員個人の責務でやるから、ロータリー組織とロータリアン個人の双方の責務でやるという考え方になった訳ですがじゃ自分の職業を通して奉仕することはどんな形でやるのか。これは易しいようで大変難しい。お客様との関係、従業員との関係、同業者との関係といろいろあるが、それは個人的に、自分の職業を通して自ら努力、収入金を得、利益の追求を図ることにつながる。
4. そこで、クラブ内の職業奉仕としては何をしたらよいかという問題、それはボランティアやプロジェクトを作ったの活動とか、職業奉仕賞の設定等をする事でもあるでしょう。しかし、やはり一番重要なのは、例会場を利用して職業専門家としての内部卓話だと思えます。自分の専門的知識を披露して、他の会員に少しでも役に立つことができれば、大変立派な事です。そのことはそれこそ「ロータリーの目的」に適うものです。「ロータリーの目的」第2条に「各人の職業を高潔なものにする」とあり、又、旧「ロータリーの綱領」第2条にも「各人の職業を品位あらしめる」とロータリアンの心得が示されています。皆さんはその職種の代表者の方ばかりです。どうか、皆さん、自分の専門的知識を大いに披露して職業奉仕としての卓話をよろしく願います。

平山 英俊 君



5. 私がロータリークラブに入会して良かったと思う事。

- (1) 異業種の人達と出会い、友達になれたこと
現会員 42人 退会者 107人 計149人
 - (2) 国際大会のお陰で海外旅行ができたこと
 - ①台湾 (台北) 1994年
 - ②タイ (バンコク) 2001年
 - ③アメリカ (ロスアンゼルス) 2008年
 - ④イギリス (ローマパリを経てロンドン) 2009年
- 皆さんも、機会があったら外国の国際大会に行き、世界のロータリアンと仲良くなってください。



テーブルの花



本日の食事



ビジター=増田秀文君 (宮崎西 RC)



副SAA 石井秀隣君 & 本日のプログラム

□BOX 披露 親睦活動委員長 桑野 倫夫 君
 <ニコニコ・財団・米山BOX>
 【福岡直樹君】22日から九州大会があります。春の選抜に行けますように。



□出席報告 出席委員 児玉 幸則 君



出席状況 (10/20)

会 員 数	42名
出席会員数	33名
ホーム出席率	80.49%
修正出席率	82.93%

「ロータリーの目的」

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励しこれを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1. 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2. 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3. ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること。
- 第4. 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

ロータリアンの行動規範

ロータリアンが使用するために次の行動規範が採択された。

ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

- 1) 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
- 2) 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
- 3) 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
- 4) ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。
- 5) ロータリーの会合、行事、および活動においてハラスメントのない環境を維持することを支援し、ハラスメントの疑いがあれば報告し、ハラスメントを報告した人への報復が起こらないよう確認する